

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	町民運営による新たな活力生活圏形成事業
対象地域	鹿児島県霧島市福山町
対象地域の概要	<p>【鹿児島県 霧島市 福山町】</p>    <p>【居住者の不在化が進む集落】      【手入れがされず放置された山林】</p>
提案内容の概要	<p>地域コミュニティにより地域の課題解消を図る自立的な取り組みの定着を図るため、平成20年度の採択事業を継承し、町内の各種団体や町民、小学校等学校関係者による勉強会の開催及び利活用活動の更なる検討、町民等とのタイアップ社会実験（協働活動実験）、飼料や肥料の販売実験を行う。</p>
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	<p>平成20年度の採択とともに設立した協議会の中心となるまちづくり団体（ふっぎやまぼっけもん会）では、郷土を代表する桜島と鹿児島湾（錦江湾）を望む約3haの山腹に花文字（“ふくやま”）を実現し、地元の高中生や特殊学校の生徒との共同作業により花文字の維持・管理を行いながら、郷土への愛着育成、担い手づくり、環境保全の取り組みを20年間続けてきた。</p> <p>また、平成20年度の採択事業においても、間伐材や伐採材の収集、利活用材（肥料等）の製作を行ったが、協議会外の参加者は少なく、将来の山林や農地の保全のために、地域コミュニティの活性化と地域内での連携した取り組みとして確立していくためには、担い手づくりが必要不可欠であると判明した。</p>
(2) 活動内容の案	<p><b>活動①</b>：利活用活動の検討</p> <p><b>内容</b>：平成20年度の採択事業で製作した肥料を町内会や町内の各種学校（小学校、中学校、高等学校、特殊学校等）に配布して、町民や学校関係者を対象とした「土おこしの勉強会」を開催し、間伐材や伐採材の利活用への理解と興味の高揚を図り、需要の拡大を図る。</p> <p><b>活動②</b>：タイアップ社会実験（協働活動実験）</p> <p><b>内容</b>：活動①（勉強会の開催）による理解と興味高揚の基で参加者を募り、次年度に使用する肥料作りの協働作業を実施し、継続的な活動定着を図る。</p> <p><b>活動③</b>：販売実験</p> <p><b>内容</b>：継続的な自立的取り組みとしての可能性を検証するためのデータを収集するため、活動②（タイアップ社会実験）で製作された肥料の一部について販売実験を行う。</p>
応募団体名	福山町地域活性化協議会
リンク	
部局／担当者名	事務局 福永 郁雄
連絡先	(0995) 56-3131      i-fukunaga@po2.synapse.ne.jp
推薦市町村名	鹿児島県霧島市